

自治医科大学紀要投稿規程

I 投稿資格

本誌へ投稿できる者は、原則として、自治医科大学の教員、研究生、大学院生、卒業生、非常勤講師、特別研究学生、客員研究員、その他編集委員会が認めた者とする。

II 掲載順序採否及び発行時期

原稿の採否、掲載順序は原稿審査委員の意見に基づき、編集委員会で定める。発行時期は編集委員会が決める。

III 著作権

本紀要に掲載された論文、抄録等の著作権は自治医科大学に帰属する。ただし、著作者が当該論文等を利用する場合には、本学の許諾を必要としない。

IV 原稿の種類

投稿内容は、自治医科大学のあらゆる分野に関する総説、原著、症例報告、報告、その他とする。原則として、第一著者は投稿有資格者とする。

原稿はオリジナルで未発表なものとし、現在投稿中もしくは掲載予定でないものに限る。すでに発表されている図などを引用する場合、著者権者（出版社）のサイン・印のある掲載許可証を添付すること。

V 原稿一般規程

A 倫理的規定

ヒトを対象とする研究については、ヘルシンキ宣言・関係法令・指針・機関内規定・学会の指針等を遵守し倫理的な問題に十分配慮して行ったもので、必要な場合、機関内の適切な委員会の承諾を得たものであることを要件とし、このことを明確に論文中に記載しなければならない。また、動物を用いた研究については、カルタヘナ法を含めた実験動物関係法令・指針・機関内規定・学会の指針等を遵守し動物愛護の精神に則り行ったもので、機関内の適切な委員会の承諾を得ていることを要件とし、このことを明確に論文中に記載しなければならない。

B 用紙

- 1 和文原稿の場合は、A4版用紙を使用する。
- 2 欧文原稿は、A4用紙または国際版(216X280mm)を使用しダブルスペースとする。
- 3 提出原稿は、原稿をPDFファイル化したデータをCD・USB等に保存し提出すること。電子メールでの投稿も可能である。【提出先アドレス：gsoumu@jichi.ac.jp】
※受理後に、Word、高画素の図版等のデータを提出すること。
- 4 本文が英文の場合には、必ずNative Speaker等によるチェックを受けてから提出のこと。
- 5 投稿時に審査委員（氏名・所属機関部署名・所属住所・Eメールアドレス）を3名まで推薦できる。但し、必ずしも推薦されたものが審査をするとは限らない。

C 要約、等

- 1 タイトルページに原稿の種類（原著、総説、症例報告、その他）、題、著者名、所属、住所、連絡者の氏名、住所、TEL、FAX、メールアドレス、ランニングタイトルを記載する。
タイトルページの次頁に要約とキーワードを記載する。
和文の論文の場合は、要約は和文で400字以内とし、最終頁目に欧文で題、著者名、300語以内の要約を記載すること。
欧文の論文の場合は、要約は欧文で300語以内とし、最終頁目に和文で題、著者名、所属、住所、400字以内の要約を記載すること。

- 2 キーワードは要約のあとに括弧内に5語以内。
例(キーワード: アミラーゼ, ザイモグラム, 遺伝的多型…)
(Key words : brain neoplasm, melatonin, tumor growth…)
 - 3 ランニングタイトルをつけること。和文は40字以内, 欧文は30語以内とする。
- D 項 目
- I, II……; A, B……; 1, 2……; 1), 2) ……; (1), (2) ……の順に大項目より小項目へと表わす。
- E 原 稿
- 1 原則として, 1篇につき, 図, 表, 抄録を含めて, 刷り上がり10ページ以内とする。
これは和文原稿の場合, スペースを含めて刷り上がり1ページあたり2,000文字である。
英文原稿では, 刷り上がり1ページあたりスペースを含めて4,000文字(約650単語)である。英文原稿はダブルスペースとすること。
 - 2 上記制限を超える場合, または, 写真, 特別な図版を必要とする場合は, 投稿者より, 実費を徴収することがある。Web版ではカラーも可能である。
- F 図 表
- 1 必ず通し番号とタイトルをつけ, 本文とは別に番号順に一括する。
 - 2 図表の挿入箇所は, 本文原稿の欄外にそれぞれの番号によって指示する。
 - 3 挿画は印刷可能なように高画質のものにすること。
- G 引用文献
- 1 本文中の引用文献は肩数字で入れること。本文の最後に引用順に著者名の前に番号をつけて一括し, 著者名: 題目, 雑誌名巻: 始ページ—終ページ, 発表西暦年号. の順に記載する。
単行本の場合は, 著者名: 題目. 書名巻(編者名) 出版社名. 発行西暦年号. pp. 引用ページ. とする。
3人以上の共著の場合は, “他” “et al.” を用いる。
 - 2 引用文献例
 - 1) Capsi E, Arunachalam T and Nelson PA : The steric mode of the initial C-19 hydroxylation of androgens by human placental aromatase. *J Am Chem Soc*105 : 16987-16989, 1983.
 - 2) Hamsten A, Wimen B, DeFaire U et al. : Increased plasma levels of a rapid in-hibitor of tissue plasminogen activator in young survivors of myocardial infraction. *New Engl J Med* 313 : 1557-1563, 1985.
 - 3) Sigworth FG : Electronic design of the patch clamp. In : *Singlechannel Recording*, eds Sakmann B and Nehr E, Plenum Press, 1983, pp3-35.
 - 4) 鶴田貴志夫, 石橋幸滋, 奥野正孝他: 自治医科大学卒業生のパソコン保有と医療情報ネットワークへの参加意思。自治医大紀要13 : 123-127, 1990.
 - 5) 垣内史郎: カルモデュリン結合蛋白質. カルモデュリン-Ca 受容蛋白質(日高弘義, 垣内史郎編) 講談社サイエンティフィク, 1981, pp54-63.
- H 校 正
- 1 原則として, 校正は著者が行う。
 - 2 編集委員会で定められた期日までに返却する。もしなされない場合は, 掲載できないことがある。
- I 別 刷
- 別刷30部は, 投稿者に無料で贈呈し, これを超過する分の経費は著者負担とする。

欧文誌名 Jichi Medical University Journal

(平成22年11月17日改定)